

令和4年度第2次補正予算行政事業レビューシート

( 文部科学省 )

事業名	国立研究開発法人理化学研究所設備整備に必要な経費			担当部局	研究振興局	作成責任者			
事業開始年度	平成15年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	基礎・基盤研究課	基礎・基盤研究課長 西山 崇志			
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	国立研究開発法人理化学研究所法第16条			関係する 計画、通知等	第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月26日閣議決定)				
主要政策・施策	医療分野の研究開発関連、科学技術・イノベーション			主要経費	文教及び科学振興				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	科学技術に関する試験及び研究等の業務を総合的に行うことにより、科学技術の水準の向上を図るため、理化学研究所の設置する研究所設備の整備充実を図る目的で、研究所が行う研究所設備の整備に要する経費に対し補助を実施する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国唯一の科学技術全般を総合的に行う研究機関として、物理学、化学、生物学、医科学等の幅広い研究分野を対象に、国家的・社会的ニーズを踏まえた戦略的・重点的な研究開発、世界トップレベルの研究基盤の整備・共用・利用研究及びパラダイム転換をもたらすような創造的・挑戦的な先端融合研究等を実施する理化学研究所に対し、必要な研究所設備の整備に要する経費の補助を行う。【補助率：定額補助】								
実施方法	補助								
予算額・ 執行額 (単位：百万円)	予算 の 状 況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	/		
		補正予算	-	-	-	4,654			
		令和4年度 第2次補正予算	-	-	-	4,654			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	0	0	0	4,654			
	執行額	0	0	0					
	執行率(%)	-	-	-					
	当初予算+補正予算に対する 執行額の割合(%)	-	-	-					
令和4年度第2次 補正予算内訳 (単位：百万円)	歳出予算目	令和4年度 第2次補正予算	主な増減理由						
	国立研究開発法人理化学 研究所 設備整備費補助金	4,654							
	計	4,654							
活動内容 (アクティビ ティ)	世界最先端の研究環境を構築するため、設備の整備を計画的に実施する。								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標	/	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	世界最先端の研究環境を 構築するための設備の整備	設備の整備件数	活動実績	件	-	-	-	-	-
			当初見込み	件	-	-	-	4	-
単位当たり コスト	算出根拠		/	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	国立研究開発法人理化学研究所の事業を実施する上で 必要な設備整備費補助金のため、単位当たりコストの算 出は困難	単位当たり コスト	-	-	-	-	-	-	
		計算式	-	-	-	-	-	-	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 -年度
	独立行政法人通則法に基 づく主務大臣による業務実 績の評価結果のうち、標準 評価以上の評価を受けた項 目の割合とする	標準評価(B評価)以上の評 価を受けた項目の割合。 注：前年度の成果実績は、 評価確定後に記載	成果実績	%	-	-	-	-	-
			目標値	%	-	-	-	100	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	独立行政法人評価資料より記入。								

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	7 Society 5.0の実現に向けた科学技術・イノベーション政策 8 知のフロンティアを開拓し価値創造の源泉となる研究力の強化 9 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応		
	政策評価	7-1 価値共創型の新たな産業を創出する基盤となるイノベーション・エコシステムの形成 8-3 オープンサイエンスとデータ駆動型研究等の推進 9-1 未来社会を見据えた先端基礎技術の強化 9-2 環境・エネルギーに関する課題への対応 9-3 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応	政策評価書 URL	<7-1> <a href="https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_7-1.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_7-1.pdf</a> <8-3> <a href="https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_8-3.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_8-3.pdf</a> <9-1> <a href="https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_9-1.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_9-1.pdf</a> <9-2> <a href="https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_9-2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_9-2.pdf</a> <9-3> <a href="https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_9-3.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_9-3.pdf</a>
	施策		該当箇所	<7-1>5ページ、<9-1>3ページ、<9-2>4, 5ページ、<9-3>9ページ
	新経済・財政再生計画改革工程表	取組事項	分野: -	(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL: -

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	当事業は、国家的・社会的ニーズを踏まえた戦略的・重点的な研究開発を推進している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	イノベーションの苗床となる多様な基礎研究を行うといった事業目的を達成するためには、国から一定の財政支援を受けた国立研究開発法人が当該事業を実施する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	科学技術・イノベーション基本計画を踏まえた政策の実施に必要であり、政策の優先度が極めて高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	-
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	-
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	事業番号	事業名	

備考

関連する過去のレビューシート of 事業番号

平成23年度	-			
平成24年度	-			
平成25年度	246			
平成26年度	243			
平成27年度	233			
平成28年度	2128			
平成29年度	224			
平成30年度	0215			
令和元年度				
令和2年度				
令和3年度				

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位: 百万円)



